

## 異議申立審査役年次報告書（2008年度）

### 1. はじめに

#### (1) 異議申立制度の概要

JICA（国際協力機構）は、2005年4月1日環境社会配慮ガイドラインの遵守を確保する制度の一環として、「環境社会配慮の遵守に関する異議申立制度」を設置しました。

異議申立制度の目的は次のとおりです。

- 1) JICAの協力事業による望ましくない環境社会影響によって被害を受けた、もしくは受けるおそれのある人々に、異議を申し立てる機会を提供する。
- 2) 異議申立に対する調査結果を協力事業に反映する。
- 3) 上記1)と2)を通して、事業の実施主体と申立人の環境社会配慮に係る対話を促進する。

異議申立の対象は平成17年度以降に採択された案件で、JICAが環境社会配慮ガイドラインを遵守しなかったことにより、重大な被害が生じている、または将来発生するおそれがあると考えられる協力事業です。

2008年度の異議申立審査役は、新JICA環境社会配慮ガイドラインを検討中であるため、次の2名を2008年10月1日に延長いたしました。

井村 秀文（いむら・ひでふみ）

名古屋大学大学院環境学研究科教授(都市環境学)

原科 幸彦（はらしな・さちひこ）

東京工業大学総合理工学研究科教授（環境理工学創造）

異議申し立て手続きの詳細につきましては、JICAホームページ（下記参照）の「環境社会配慮の遵守に関する異議申立制度」をご参照下さい。

和文：<http://www.jica.go.jp/environment/guideline/archives/jica/pdf/seido01-01.pdf>

英文：

[http://www.jica.go.jp/english/operations/social\\_environmental/achive/reviews/objection.pdf](http://www.jica.go.jp/english/operations/social_environmental/achive/reviews/objection.pdf)

#### (2) 年次報告書について

この年次報告書は、環境社会配慮の遵守に関する異議申立制度設置要項において定められたとおり、年次報告を行うものです。

## 2 2008年度報告

### (1) 2008年度の異議申立

2008年度（2008年4月から2009年3月）には、異議申立の受領はありませんでした。

### (2) JICA関係者への異議申立制度の周知

異議申立制度の施行や設置要項の公開、審査役の就任について全在外事務所  
に通知されています。また、JICAの職員や派遣専門家を対象とした環境社会配  
慮に関する研修において同制度の説明を行いました（職員7回75名、専門家6回  
170名）。

### (3) 広報

JICAのホームページ（英文及び和文）において環境社会配慮の遵守に関する  
異議申立制度設置要項を掲載するとともに、異議申立審査役と連絡先を紹介し  
ています。

和文：<http://www.jica.go.jp/environment/guideline/achives/jica/seido01.html>

英文：

[http://www.jica.go.jp/english/operations/social\\_environmental/achive/reviews/objection.html](http://www.jica.go.jp/english/operations/social_environmental/achive/reviews/objection.html)

参考資料：異議申立書の様式（和文）

申立書（例）

年 月 日

独立行政法人国際協力機構  
環境社会配慮異議申立審査役行

申立人氏名と連絡先

印

（代理人氏名と連絡先）

印

匿名の希望の有無（はい・いいえ）

1 異議を申し立てる対象の案件

- （1） 国名
- （2） 案件名
- （3） プロジェクトサイト
- （4） プロジェクトの概要

2 申立人に対して生じた具体的被害または将来発生する相当程度の蓋然性があると考えられる被害

3 申立人が考えるガイドライン不遵守の条項及び不遵守の事実

4 申立人が期待する解決策

5 プロジェクト実施主体とのやりとりの事実（日時、対応者、対応の内容）

6 JICAとのやりとりの事実（日時、対応者、対応の内容）

7 （代理人を介して申立を行う場合）代理人を介して申立を行う必要性の記載及び申立人が代理人に対し授権していることの証憑

申立人は、本申立書に記載されている事項が全て真実であり、虚偽のないことを約束します。

以 上

参考資料：異議申立書の様式（英文）

**Sample Request**

Date:

To: The Examiners in Charge of JICA Guidelines for Environmental and Social Considerations

Names of the Requesters

Place of contact:

Address:

Tel and Fax:

E-mail:

If requesters use a representative,

Name of the representative:

Place of contact:

Address:

Tel and Fax:

E-mail:

We wish not to disclose our names to the Project Proponent.

Yes ▪ No (Circle one)

- 1 Project for which the objections are submitted.
  - (1) Name of country
  - (2) Name of project
  - (3) Project site
  - (4) Outline of the project
- 2 Damage actually incurred, or future damage likely to be suffered by the requesters as a result of JICA's non-compliance with the Guidelines.
- 3 Relevant provisions of the Guidelines that the requesters consider JICA to have violated, and the facts constituting JICA's non-compliance as alleged by the requesters.
- 4 Resolution desired by the requesters.

- 5 Details concerning the contacts that requesters made with the project proponent.
  - (1) Date and time
  - (2) Names of persons with whom the requesters spoke
  - (3) The contents of response
  
- 6 Details concerning the contacts that requesters made with JICA.
  - (1) Date and time
  - (2) Names of persons with whom the requesters spoke
  - (3) The contents of response
  
- 7 If a request is submitted by a representative, the requesters must explain why it was necessary to submit the request by a representative; furthermore, evidence that the representative has been duly authorized by the requesters must be attached.

The requesters hereby covenant that all the matters described herein are true and correct.

Signed \_\_\_\_\_

[THE END]